

脳内出血発症後の組織傷害メカニズムの 解明および治療標的の探索

講師：肱岡 雅宣 助教

名古屋市立大学 大学院医学研究科

脳神経科学研究所 認知症科学



日時：2021年10月28日（木）17:00～

場所：名古屋市立大学桜山キャンパス

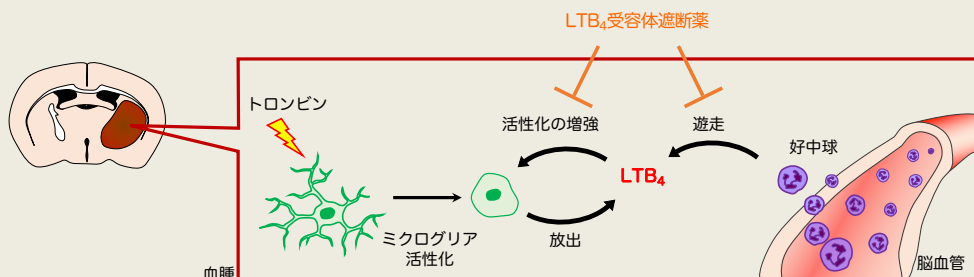
医学部研究棟11階 講義室B

本セミナーはZOOMによるオンライン配信も致します。オンラインでの参加は下記URL又はQRコードからログインしてください。

URL：<https://us02web.zoom.us/j/81133288277>



脳内出血は脳実質内に血腫が形成される疾患で、発症後には脳組織傷害が起きますが、詳細な分子基盤が明らかでないことから、これを抑制・回復させる手段は現在のところ存在しません。私達はミクログリアや血液の漏出に伴って脳内に浸潤する好中球が組織傷害を引き起こす主要な役者であると仮説を立てており、これらの細胞の挙動を調節する分子メカニズムの探索を実施してきました。本セミナーでは走化性因子としての作用が有名なロイコトリエン B_4 (LTB $_4$) に焦点を当てた研究成果を中心に発表させていただきます。また、今後取り組む認知症との融合研究に関するビジョンについてもお話しさせていただきますので、ご意見を賜りたく存じます。



Hijjoka M., et al., *J. Pharmacol. Exp. Ther.*, 2017; Hijjoka M., et al., *Int. Immunopharmacol.*, 2020

世話人：山川和弘（医学研究科・神経発達症遺伝学分野）

TEL: 052-851-5612, E-mail: yamakawa@med.nagoya-cu.ac.jp